

1 1 講義室 LED 照明器具更新工事

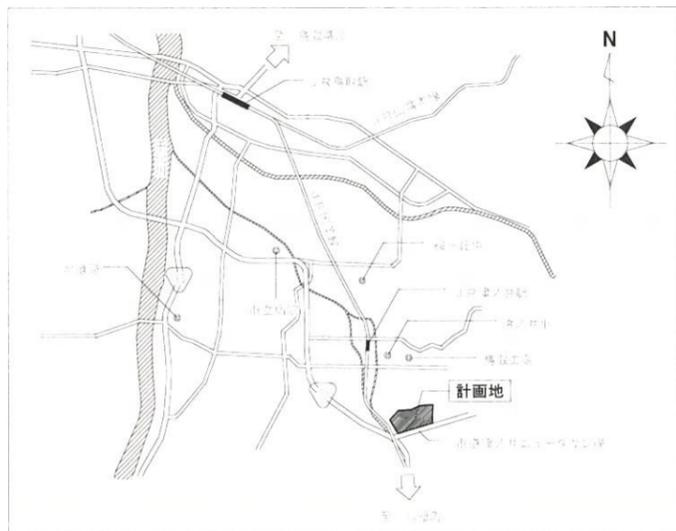
図 面 目 録

図面番号	図 面 名 称	縮 尺
E-00	図面目録	—
E-01	電気設備工事 特記仕様書(1)	—
E-02	電気設備工事 特記仕様書(2)	—
E-03	配置図、付近見取図、概略工事工程表	S=1/1500
E-04	システム系統図・客席調光盤 参考機器配置図	—
E-05	1階 平面図	S=1/100
E-06	1階上部 平面図	S=1/100
E-07	1階 撤去平面図	S=1/100
E-08	1階上部 撤去平面図	S=1/100
E-09	足場 参考図(平面図)	S=1/100
E-10	足場 参考図(展開図)	S=1/100



<p>15 工事用仮設物</p> <p>16 土工事</p> <p>17 電線類</p> <p>18 電線本数・管路等</p> <p>19 保護電線管の溶融亜鉛メッキ</p> <p>20 露出配管の塗装</p> <p>21 液状硬質合成樹脂管 (FEP)</p> <p>22 フラッシュプレートの材質</p> <p>23 カバープレートの用途別表示</p> <p>24 地中箱</p> <p>25 耐震施工</p>	<p>構内につくることができない</p> <p>埋の黒し土 ※ 根切土中の良質土 土砂の種類 () ● 真砂土 ()</p> <p>建設発生土の処理 ● 構外に搬出し適切に処理 ※ 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に埋積</p> <p>本工程では環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。</p> <p>EM電線管で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。</p> <p>通電ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。</p> <p>盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。</p> <p>ハネレスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料とする。</p> <p>分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督員の手続きを受けて変更してはならない。</p> <p>メッキ付重量 300g/m以上とする。(※ 屋外 ●)</p> <p>塗装する部分 ● 屋上 ● 廊下等 ● 機械室 ● 壁外 ●</p> <p>液状硬質合成樹脂管 (FEP) を使用する場合は不燃又は難燃性とする。</p> <p>● 金属製 (ステンレス、新金属も含む) ● 樹脂製</p> <p>シール等を貼付する。</p> <p>蓋の取付方法は鎖錠込み (鳥取県又は鳥取県、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。</p> <p>設備機器の固定は「官庁施設の総合耐震計画基準及び解説」(平成8年版・建設大臣官庁官庁官庁官庁官庁官庁)によることとし、施工は「建築設備設計・施工指針2014年版」(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)による。</p> <p>1) 設計用水平地耐力</p> <p>構内の重量[kN]に、設計用標準水平地耐力を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平地耐力は、次による。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">設計用標準水平地耐力</th> <th colspan="2">● 特定の施設</th> <th colspan="2">● 一般の施設</th> </tr> <tr> <th>設置場所</th> <th>機器種別</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">上層階注 屋上及び屋頂</td> <td>機 器</td> <td rowspan="2">2.0</td> <td>1.5</td> <td rowspan="2">2.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間階</td> <td>機 器</td> <td rowspan="2">1.5</td> <td>1.0</td> <td rowspan="2">1.5</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地下及び1階</td> <td>機 器</td> <td rowspan="2">1.0</td> <td>0.6</td> <td rowspan="2">1.0</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </table> <p>注) 上層階の定義は次による。 ※水槽類には燃料小出庫を含む。</p> <p>2～9階建：屋上階、7～9階建：上層2階、10～12階建：上層3階、13階以上：上層4階</p> <p>重要機器 (● 配電盤 ● 非常用発電機 ● 交換機 ● 直流電源装置 ● UPS装置 ● 火災報知受信機 ● 中央監視制御装置 ●)</p> <p>2) 設計用鉛直地耐力</p> <p>設計用水平地耐力の1/2とし、水平地耐力と同時に働くものとする。</p> <p>接地極の材料は次による。</p> <table border="1"> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記 号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接 地 極</th> </tr> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>EAED</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB×3連-2縦</td> </tr> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>EAECD</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB×3連-2縦</td> </tr> <tr> <td>● A種</td> <td>EA</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB×3連-2縦</td> </tr> <tr> <td>● B種</td> <td>EB</td> <td>Ω以下</td> <td>EB×2連-2縦</td> </tr> <tr> <td>● C種</td> <td>EC</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB×3連-2縦</td> </tr> <tr> <td>● D種</td> <td>ED</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB×1</td> </tr> <tr> <td>● 管保護設備用</td> <td>ELA</td> <td>Ω以下</td> <td>● EP-0.6×2 ● EB×1連-1縦</td> </tr> <tr> <td>● 高圧避雷器</td> <td>ELH</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB×3連-2縦</td> </tr> <tr> <td>● 交換機用</td> <td>ELI</td> <td>Ω以下</td> <td>EB×3連-1縦</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>EAL</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB×3連-2縦</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>EDt</td> <td>及び EDa</td> <td>EB×1</td> </tr> <tr> <td>● 電圧引込口の保安器用</td> <td>ELt</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB×1</td> </tr> <tr> <td>● 測定用</td> <td>EO</td> <td>-</td> <td>EB×1</td> </tr> </table> <p>(連結又は単独の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)</p> <p>(測定用の場合、EBはD=10 L=1500 または W=30 L=1200とする)</p> <p>ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものである。</p> <p>外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは除湿、結露防止処理を行う。</p> <p>建築改修標準仕様書 9章 環境配慮改修工事 1期 アスベスト含有建材の処理工事による。</p> <p>処理を行うアスベスト含有建材の仕様等</p> <table border="1"> <tr> <th>建材の内容・箇所</th> <th>仕様等</th> <th>処理を行う範囲</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 臭気施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。</p> <p>※ 官公署その他への手続きは、建築改修標準仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて必要な手続きを行う。</p> <p>● 施工調査 (分析によるアスベスト含有建材の調査) を行う。</p> <p>分析方法は「JISA 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。</p> <p>● アスベスト粉じん濃度測定を行う。</p> <p>(測定時期:) (測定場所:) (測定点:)</p> <p>● 洗浄設備 (洗眼、うがい設備) 及び更衣設備等を設置する。</p> <p>● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。</p> <p>対象箇所 ()</p>	設計用標準水平地耐力		● 特定の施設		● 一般の施設		設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階注 屋上及び屋頂	機 器	2.0	1.5	2.0	1.0	防振支持の機器	1.5	1.0	中間階	機 器	1.5	1.0	1.5	0.6	防振支持の機器	1.0	0.6	地下及び1階	機 器	1.0	0.6	1.0	0.4	防振支持の機器	1.0	0.6	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極	● 共同接地	EAED	10Ω以下	EB×3連-2縦	● 共同接地	EAECD	10Ω以下	EB×3連-2縦	● A種	EA	10Ω以下	EB×3連-2縦	● B種	EB	Ω以下	EB×2連-2縦	● C種	EC	10Ω以下	EB×3連-2縦	● D種	ED	100Ω以下	EB×1	● 管保護設備用	ELA	Ω以下	● EP-0.6×2 ● EB×1連-1縦	● 高圧避雷器	ELH	10Ω以下	EB×3連-2縦	● 交換機用	ELI	Ω以下	EB×3連-1縦	● 通信用	EAL	10Ω以下	EB×3連-2縦	● 通信用	EDt	及び EDa	EB×1	● 電圧引込口の保安器用	ELt	100Ω以下	EB×1	● 測定用	EO	-	EB×1	建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲				<p>30 補修など</p> <p>31 はつり</p> <p>32 はつり工事における非破壊検査</p> <p>33 あと施工アンカー</p> <p>34 室内空気中の化学物質の濃度測定</p> <p>35 火災保険等</p> <p>36 鳥取県公共事業環境配慮指針</p> <p>37 建築物省エネ法</p> <p>1) LEDの光色は別図面に指定がある場合を除き下記による。</p> <p>LEDの光色 (※協定による ● 昼白色 ● 電球色)</p> <p>測定結果を監督員に提出する。(測定箇所等は、監督員の指示による。)</p> <p>※ 設置した各部2箇所以上 ●</p> <p>明るさセンサーによる照度測定を行う部屋は照度測定を行い測定結果を監督員に提出する。なお、測定箇所は監督員の指示による。</p> <p>照度測定時期 100%点灯時 (※ 夜間 ● 昼間)</p> <p>調光制御点灯時 (※ 夜間 ※ 昼間)</p> <p>1) 機器への接続</p> <p>※ 電動機などへの接続は本工程とする。 ● 別途工事</p> <p>1) 大地抵抗率の測定</p> <p>● 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極仕様決定記録書を監督員に提出する。</p> <p>● 構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極</p> <p>1) 変圧器移動車輻</p> <p>75kVA以上に取付。</p> <p>2) デマンド監視装置</p> <p>● 本工程 ● 別途工事</p> <p>3) 屋内照明</p> <p>貯電機庫時間 (分)</p> <p>方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインインラクティブ方式 ● 常時商用給電方式)</p> <p>1) 自車発電装置</p> <p>運転時間 (h) 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)</p> <p>出力 (kW) 配電盤内積 (● 有 ● 無)</p> <p>保安装置 (重畳降圧時特記 ● 有 ● 無) 外部用端子 (● 要 ● 不要)</p> <p>● ガスタービン発電装置</p> <p>● ガスタービン発電装置</p> <p>● 熱併給発電装置</p> <p>● 燃料電池発電装置</p> <p>据付：機械設備工事標準図 (● 施工30、32 (タンク室無し) ● 施工31、33 (タンク室有り))</p> <p>燃料小出庫 (注)：送油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上層フロートは通過形接点とする。</p> <p>材質 (● 鋼板製 ● ステンレス製)</p> <p>燃料油等 (● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス ())</p> <p>排気系統配管断熱材の厚さ (mm) ばい煙測定口 (● 設ける ● 設けない)</p> <p>排気ガスに含まれる窒素酸化物 (以下) 運転音 (dB以下)</p> <p>系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)</p> <p>公称最大出力 (kW) 耐風速 (m/s)</p> <p>パワーコンディショナ (相 相 相 式 V) 定格容量 (kW)</p> <p>自立運転機能 (● 有 ● 無)</p> <p>表示装置 (● 有 ● 無) 方式 (※ 液晶 ●)</p> <p>系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 定格出力 (kW)</p> <p>1) 交換機</p> <p>局線芯方式 (● 局線中継台方式 ● 分岐中継台方式 ● ダイヤルイン方式 ● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式)</p> <p>停電復旧時間 (分)</p> <p>※ 本工程 ● 別途工事</p> <p>※ モジュラージャック ● 電話用プレート</p> <p>2) 保安器用接地</p> <p>3) 壁付電話機との接続</p> <p>4) 回線数</p> <p>5) 電話機</p> <p>● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台</p> <p>● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台</p> <p>6) 電話機への配線</p> <p>桌上電話機1台につき次のものを見込む。</p> <p>● ボタン電話機 (・ Etp-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)</p> <p>● 内線電話機 (・ Etp-BTIEE 0.65-20 ● TIVF 0.65-20) (※ 15m ●)</p> <p>● 多機能電話機 (・ Etp-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)</p> <p>● IP電話機 (・ Etp-UIP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)</p> <p>1) マルチサイン装置</p> <p>イメージスキャナ (● 設ける ● 設けない)</p> <p>制御装置 (● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形)</p> <p>呼出機能 (● 有 ● 無) 方式 (● 発光ダイオード ● 液晶 ●)</p> <p>時計針 (● 壁掛形 ● 埋込形 ● ラック形 ● 据置形)</p> <p>太陽電池式昼間時計 (点灯時間 h 点灯保証日数 日)</p> <p>1) プロジェクタ</p> <p>光出力 (● I形 ● II形 ● III形) 解像度 (● A形 ● B形 ● C形)</p> <p>コントラスト比 (● X形 ● Y形)</p>	<p>10 注 設備</p> <p>1) 増幅器</p> <p>形式 (● 卓上形 ● ラック形) 定格出力 (W) 性能 (● Hi形 ● Lo形)</p> <p>● 増幅器の入出力配線と外部配管 (壁ボックス等) の接続はコネクタによる。</p> <p>11 誘導支援</p> <p>1) 音声誘導装置</p> <p>検出方式 (● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式)</p> <p>12 火災報知設備</p> <p>1) 自動火災報知設備</p> <p>受信機 (● 型 線 回線 (器種型) ● 複合型 ● 単独型)</p> <p>2) 自動閉鎖設備</p> <p>● 防火戸用 (※ ラック式 ● 電磁式)</p> <p>● 防煙ダンパー用 (※ 電動制御 ● 手動制御)</p> <p>● 防火シャッター用 (※ 別途工事 ● 本工程)</p> <p>3) ガス漏れ火災警報設備</p> <p>検知器 (● 天井取付形 ● 壁取付形)</p> <p>13 構内配電設備</p> <p>1) 施工方法</p> <p>埋設深さ ※ GL-300以上、制盤のある場合は踏盤下300以上とする。</p> <p>● GL-600以上 (● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ●)</p> <p>2) 地中箱</p> <p>ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。</p> <p>● 閉鎖形 (● 耐湿形 ● 重畳形) ● 地絡検出器付 (※ 方向性 ● 無方向性)</p> <p>● 遮断器内蔵</p> <p>※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。</p> <p>高圧ケーブルの両端部にシースの締め対策 (熱縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。</p> <p>● 一般形 ● 耐湿形</p> <p>※ 高圧 ● 低圧</p> <p>3) 高圧ケーブルの屋外端処理</p> <p>● 一般形 ● 耐湿形</p> <p>4) 高圧ケーブルの端部</p> <p>● 一般形 ● 耐湿形</p> <p>5) 高圧ケーブルの屋外端処理</p> <p>● 一般形 ● 耐湿形</p> <p>6) 保護シート</p> <p>● 高圧 ● 低圧</p> <p>7) 照明用ポール</p> <p>照明用ポールには配線用遮断器 (トリップ機能なし) 又はカットアウトスイッチ (兼通しヒューズ) を内蔵する。ただし、ガーデンプラントは除く。</p> <p>14 構内通電設備</p> <p>1) 施工方法</p> <p>埋設深さ ※ GL-300以上、制盤のある場合は踏盤下300以上とする。</p> <p>● GL-600以上 (●)</p> <p>2) 地中箱</p> <p>ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。</p> <p>● ケーブル保護 ● 電話 ● CATV ●</p> <p>3) 保護シート</p> <p>● ケーブル保護 ● 電話 ● CATV ●</p> <p>15 テレビ受像機受電設備</p> <p>1) 調査仕様</p> <p>図面に記載されていない事項は、すべて (一社) 日本CATV技術協会の「建物によるテレビ受像機調査要領」及び「建物によるテレビ受像機調査要領 (地上デジタル放送)」の最新版により調査を行い、両協会の技術審査を受けるものとする。</p> <p>2) テレビ受像機受電調査時期</p> <p>※ 事前 ● 中間 ※ 事後</p> <p>3) 受電する受電波及地点数</p> <p>中継局 波: 地点</p> <p>中継局 波: 地点</p> <p>※ 事前 3部 ● 中間 部 ※ 事後 3部</p> <p>4) 報告書提出回数</p> <p>※ 事前 3部 ● 中間 部 ※ 事後 3部</p> <p>16 その他</p> <p>1) 機器取付高</p> <p>機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督員と協議する。</p> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>測 点</th> <th>取付高 (mm)</th> </tr> <tr> <td>取付用計器</td> <td>地上～窓中心</td> <td>1,800~2,000</td> </tr> <tr> <td>引込開閉器</td> <td>地上～中心</td> <td>1,800~2,200</td> </tr> <tr> <td>分電盤・O/A盤・変換盤</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500 (上層1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>スイッチ</td> <td>"</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>" (多機能トイ)</td> <td>"</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>コンセント (一般)</td> <td>"</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>" (和室)</td> <td>"</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>" (台)</td> <td>台上～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>" (土間)</td> <td>床面～中心</td> <td>800~1,300</td> </tr> <tr> <td>" (車椅子用)</td> <td>"</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>ブラケット (一般)</td> <td>"</td> <td>2,100~2,300</td> </tr> <tr> <td>" (読書)</td> <td>"</td> <td>2,000~2,500</td> </tr> <tr> <td>" (鏡上)</td> <td>鏡上端～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>壁掛形制御盤</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500 (上層1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>手元開閉器</td> <td>"</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>操作スイッチ</td> <td>"</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>端子盤</td> <td>床面～下端</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>保安器箱</td> <td>天井下～上端</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>壁付アウトレット</td> <td>床面～中心</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>" (和室)</td> <td>"</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>壁掛形時計</td> <td>床面～中心</td> <td>1,500 (上層1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>子時計</td> <td>"</td> <td>天井高×0.9</td> </tr> <tr> <td>壁掛形スピーカ</td> <td>床面～中心</td> <td>天井高×0.9</td> </tr> <tr> <td>壁付アッテネータ</td> <td>"</td> <td>1,300</td> </tr> </table> <p>2) 工事のため送電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。</p>	名 称	測 点	取付高 (mm)	取付用計器	地上～窓中心	1,800~2,000	引込開閉器	地上～中心	1,800~2,200	分電盤・O/A盤・変換盤	床面～中心	1,500 (上層1,900以下)	スイッチ	"	1,300	" (多機能トイ)	"	1,100	コンセント (一般)	"	300	" (和室)	"	150	" (台)	台上～中心	150	" (土間)	床面～中心	800~1,300	" (車椅子用)	"	900	ブラケット (一般)	"	2,100~2,300	" (読書)	"	2,000~2,500	" (鏡上)	鏡上端～中心	150	壁掛形制御盤	床面～中心	1,500 (上層1,900以下)	手元開閉器	"	1,500	操作スイッチ	"	1,300	端子盤	床面～下端	300	保安器箱	天井下～上端	200	壁付アウトレット	床面～中心	300	" (和室)	"	150	壁掛形時計	床面～中心	1,500 (上層1,900以下)	子時計	"	天井高×0.9	壁掛形スピーカ	床面～中心	天井高×0.9	壁付アッテネータ	"	1,300
	設計用標準水平地耐力		● 特定の施設		● 一般の施設																																																																																																																																																																														
	設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																																																																																													
	上層階注 屋上及び屋頂	機 器	2.0	1.5	2.0	1.0																																																																																																																																																																													
		防振支持の機器		1.5		1.0																																																																																																																																																																													
	中間階	機 器	1.5	1.0	1.5	0.6																																																																																																																																																																													
		防振支持の機器		1.0		0.6																																																																																																																																																																													
	地下及び1階	機 器	1.0	0.6	1.0	0.4																																																																																																																																																																													
		防振支持の機器		1.0		0.6																																																																																																																																																																													
	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極																																																																																																																																																																															
● 共同接地	EAED	10Ω以下	EB×3連-2縦																																																																																																																																																																																
● 共同接地	EAECD	10Ω以下	EB×3連-2縦																																																																																																																																																																																
● A種	EA	10Ω以下	EB×3連-2縦																																																																																																																																																																																
● B種	EB	Ω以下	EB×2連-2縦																																																																																																																																																																																
● C種	EC	10Ω以下	EB×3連-2縦																																																																																																																																																																																
● D種	ED	100Ω以下	EB×1																																																																																																																																																																																
● 管保護設備用	ELA	Ω以下	● EP-0.6×2 ● EB×1連-1縦																																																																																																																																																																																
● 高圧避雷器	ELH	10Ω以下	EB×3連-2縦																																																																																																																																																																																
● 交換機用	ELI	Ω以下	EB×3連-1縦																																																																																																																																																																																
● 通信用	EAL	10Ω以下	EB×3連-2縦																																																																																																																																																																																
● 通信用	EDt	及び EDa	EB×1																																																																																																																																																																																
● 電圧引込口の保安器用	ELt	100Ω以下	EB×1																																																																																																																																																																																
● 測定用	EO	-	EB×1																																																																																																																																																																																
建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲																																																																																																																																																																																	
名 称	測 点	取付高 (mm)																																																																																																																																																																																	
取付用計器	地上～窓中心	1,800~2,000																																																																																																																																																																																	
引込開閉器	地上～中心	1,800~2,200																																																																																																																																																																																	
分電盤・O/A盤・変換盤	床面～中心	1,500 (上層1,900以下)																																																																																																																																																																																	
スイッチ	"	1,300																																																																																																																																																																																	
" (多機能トイ)	"	1,100																																																																																																																																																																																	
コンセント (一般)	"	300																																																																																																																																																																																	
" (和室)	"	150																																																																																																																																																																																	
" (台)	台上～中心	150																																																																																																																																																																																	
" (土間)	床面～中心	800~1,300																																																																																																																																																																																	
" (車椅子用)	"	900																																																																																																																																																																																	
ブラケット (一般)	"	2,100~2,300																																																																																																																																																																																	
" (読書)	"	2,000~2,500																																																																																																																																																																																	
" (鏡上)	鏡上端～中心	150																																																																																																																																																																																	
壁掛形制御盤	床面～中心	1,500 (上層1,900以下)																																																																																																																																																																																	
手元開閉器	"	1,500																																																																																																																																																																																	
操作スイッチ	"	1,300																																																																																																																																																																																	
端子盤	床面～下端	300																																																																																																																																																																																	
保安器箱	天井下～上端	200																																																																																																																																																																																	
壁付アウトレット	床面～中心	300																																																																																																																																																																																	
" (和室)	"	150																																																																																																																																																																																	
壁掛形時計	床面～中心	1,500 (上層1,900以下)																																																																																																																																																																																	
子時計	"	天井高×0.9																																																																																																																																																																																	
壁掛形スピーカ	床面～中心	天井高×0.9																																																																																																																																																																																	
壁付アッテネータ	"	1,300																																																																																																																																																																																	





付近見取図 NoScale

概略工事工程表

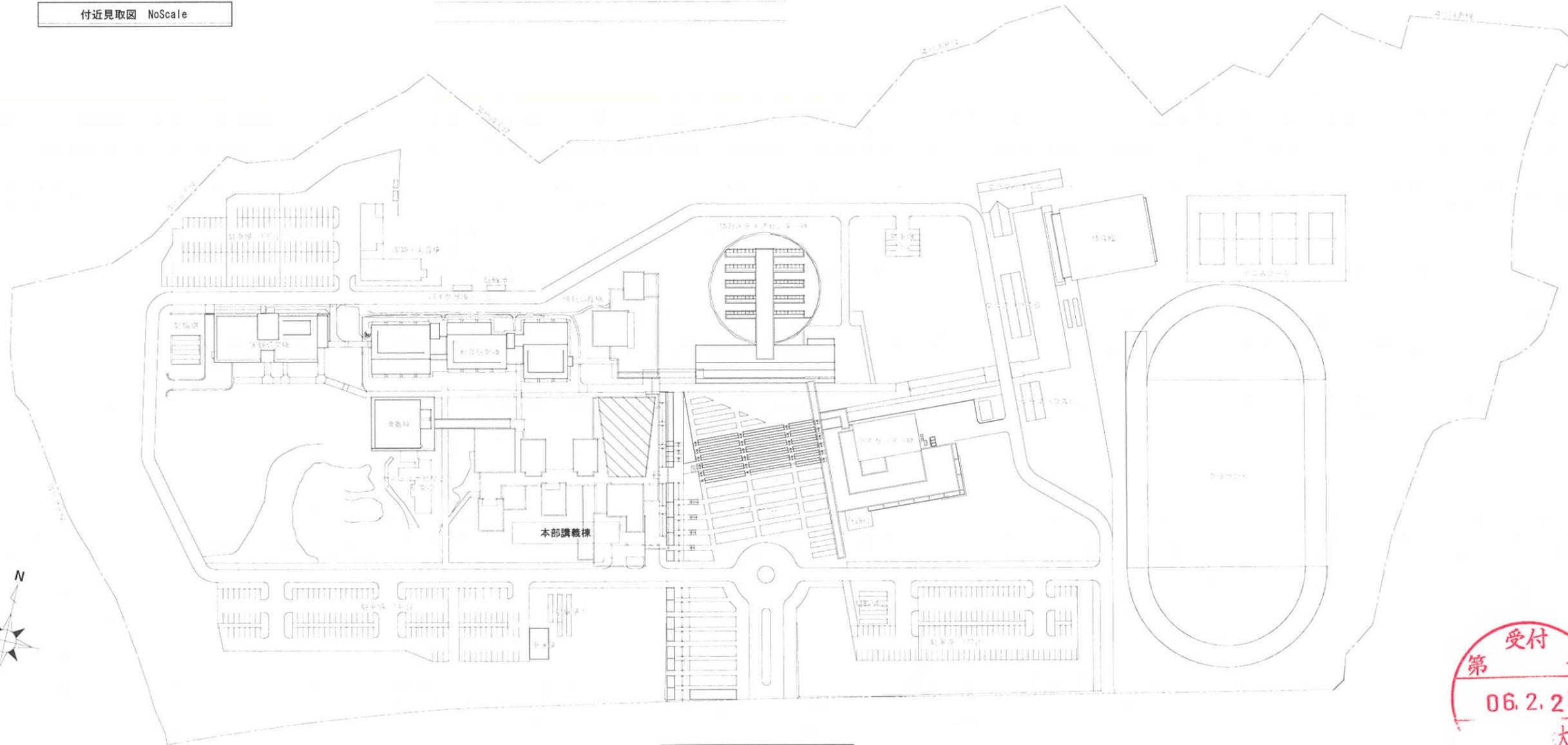
工種	【令和7年】								【令和8年】		
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
準備工・検査	契約 調査、準備							片付清掃・完成検査			
材料発注手配	照明・客席調光盤等納期(概ね5カ月)、傾斜天井用化粧枠納期(概ね2カ月)										
直接仮設工事				養生・足場組立				養生・足場撤去			
照明更新 配管配線工事					施工						

※2024年2月現在

11講義室全面使用禁止期間

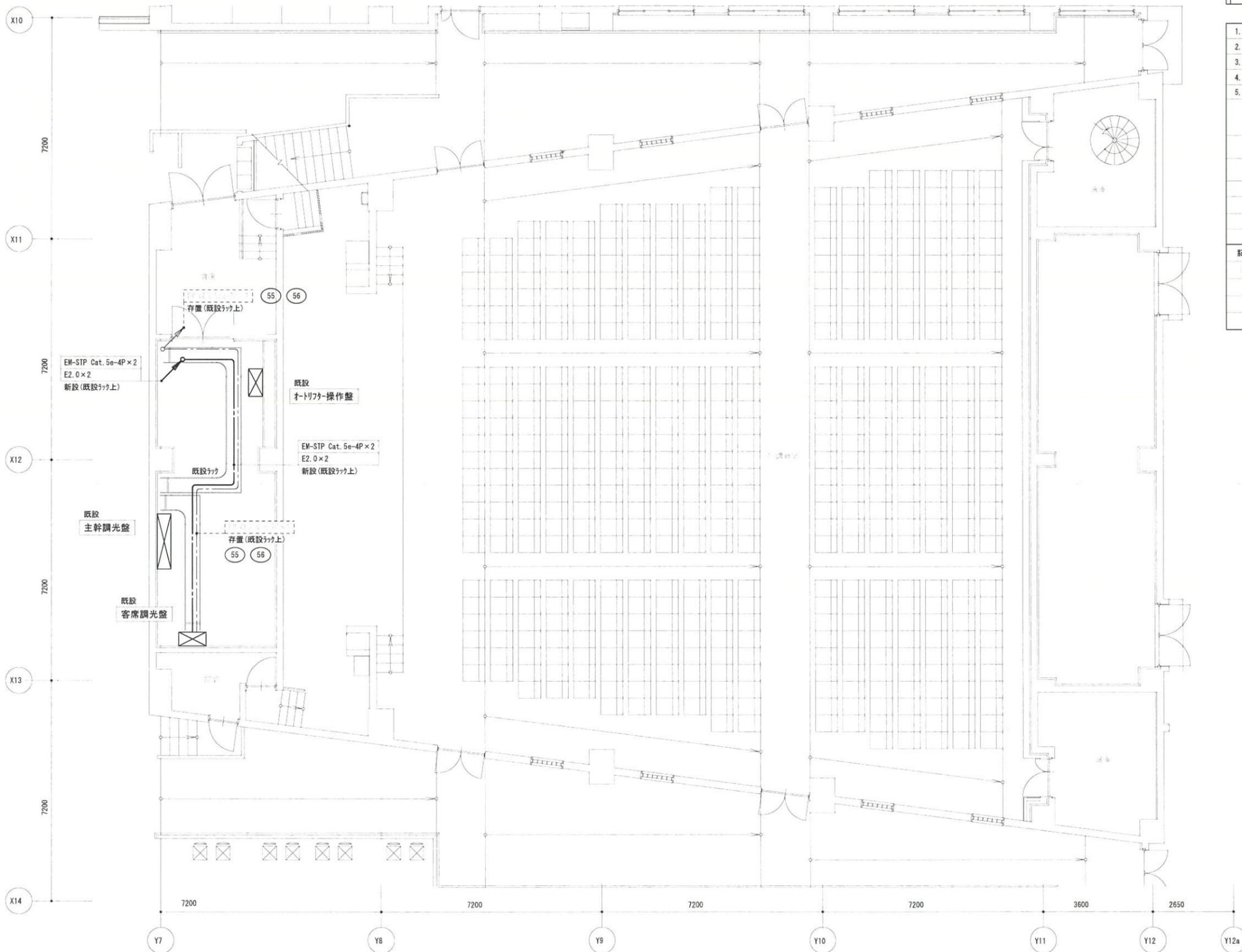
工事概要

1. 情報処理棟1階 11講義室の高天井照明器具をLED照明器具に更新
2. 上記に伴う配管配線更新及び既設客席調光盤の改造



配置図 S=1/1500



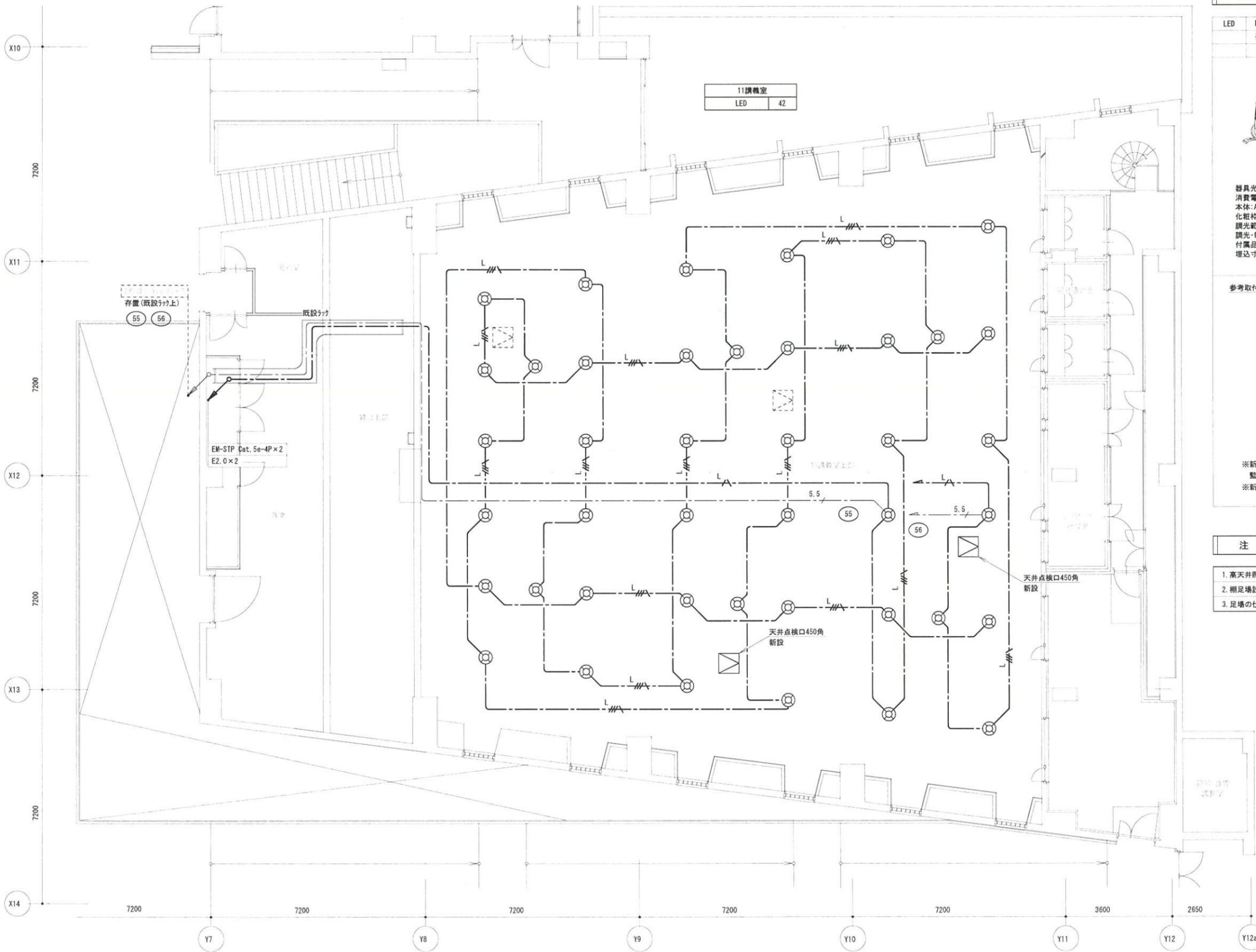


注 記		
1. 既存建物を十分確認の上、施工のこと。		
2. 図中、太線で示す配管配線・シボMを撤去・処分すること。		
3. 図中、細線で示す配管配線・シボMは既設を示す。		
4. 図中、隠蔽配管は残置とすること。		
5. 図中、指示なき配管配線は下記による。		
---	EM-STP Cat. 5e-4P E2.0 EM-EEF2.0-2C (既設配線再利用)	天井内 新設
---	EM-STP Cat. 5e-4P E2.0	天井内 新設
---	EM-STP Cat. 5e-4P EM-EEF2.0-3C	天井内 新設
---	EM-DES. 5sq-2C	天井内 既設のまま
記号	名称	摘要
⊕	照明器具 LED	姿図参照 新設
※図中、指示なきシボMは標準図による。		

1階 平面図 S=1/100



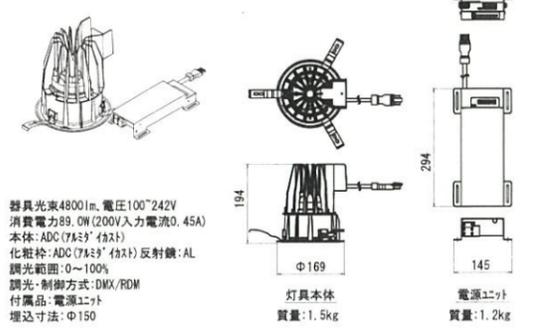
Living Environment Technology 株式会社 LET 一級建築士事務所 / 建築設備設計事務所	一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第04-1348号 管理建築士 森本博美 一級建築士登録 第103826号 建築設備士 熊津真文 建築設備士登録 第24F1-0044N0号	CHECK	DRAW	TITLE	DATE	NO.
				11 講義室LED照明器具更新工事 1階 平面図	2024.02 1/100 (A2) 1/141 (A3)	05 E 10



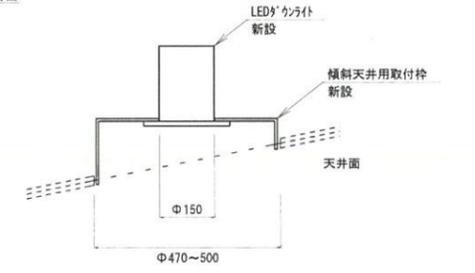
照明器具 参考姿図

1. 図中、形状・仕様等は参考とする。
2. 消費電力はJIS C 8105-3による。

LED LED*クランプ
 ※クランプには落下防止ワイヤ、電源ユニットは傾斜天井用取付枠の吊りボルトに取付し、落下防止措置を行うこと



参考取付図



※新設傾斜天井用取付枠の径及び高さについては、既設開口寸法等を考慮し、監督員と協議の上、決定を行うこと。
 ※新設傾斜天井用取付枠は吊ボルトにて4点支持を行うこと。

注記

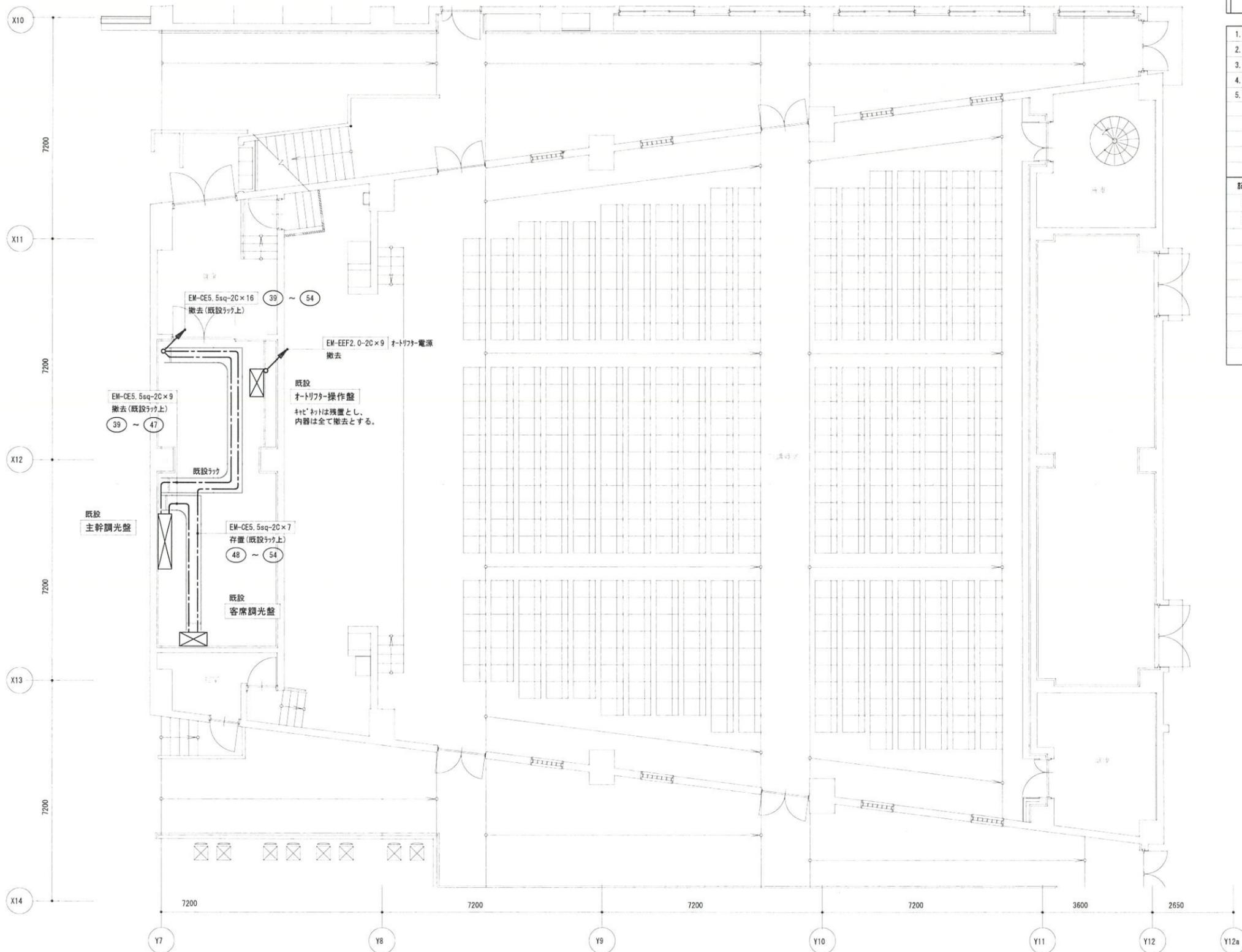
1. 高天井照明新設及び配管配線敷設作業は、棚足場を用い安全に留意し作業を行うこと。
2. 棚足場設置にあたり、既存床面及び客席を損傷しないよう適切な養生を行うこと。
3. 足場の仕様はE-09及びE-10参照のこと。



Living Environment Technology
株式会社 LET
 一級建築士事務所 / 建築設備設計事務所

一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第04-1348号
 管理建築士 森本博美 一級建築士登録 第103826号
 建築設備士 笠津貴文 建築設備士登録 第24F1-0044N0号

CHECK	DRAW	TITLE	DATE	NO.
		11 講義室 LED 照明器具更新工事	2024.02	06
		NAME	SCALE	E
		1階上部 平面図	1/100 (A2) 1/141 (A3)	10



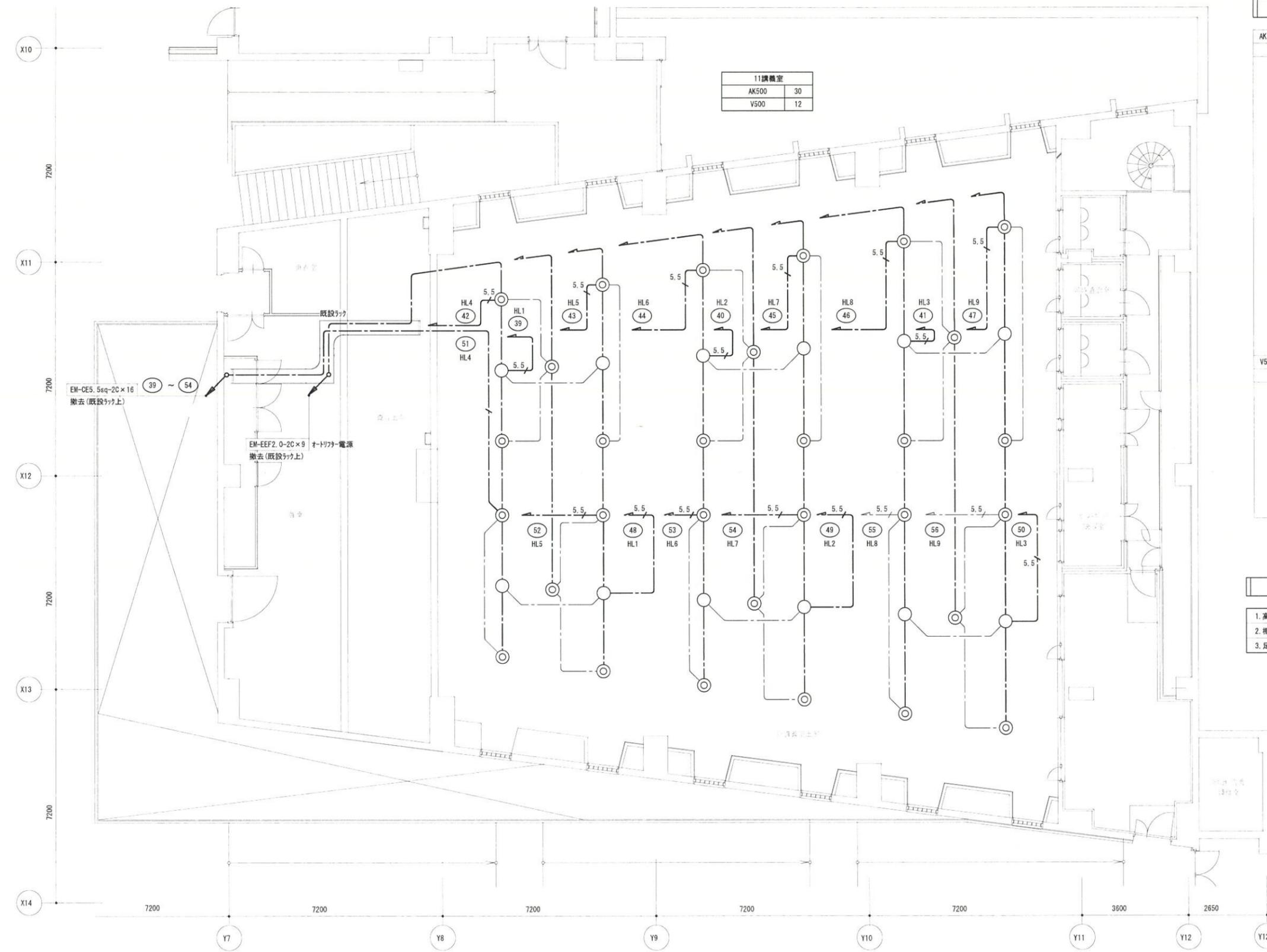
注 記			
1. 既存建物を十分確認の上、施工のこと。			
2. 図中、太線で示す配管配線・シボリを撤去・処分すること。			
3. 図中、細線で示す配管配線・シボリは既設を示す。			
4. 図中、隠蔽配管は残置とすること。			
5. 図中、指示なき配管配線は下記による。			
---	EM-EEF2.0-2C	天井内	撤去
---	EM-CE5.5sq-2C	天井内	撤去
---	EM-EEF2.0-2C	天井内	既設のまま
---	EM-CE5.5sq-2C	天井内	既設のまま

記号	名称	摘要
◎	照明器具 AK500	姿図参照 撤去
○	照明器具 V500	姿図参照 撤去

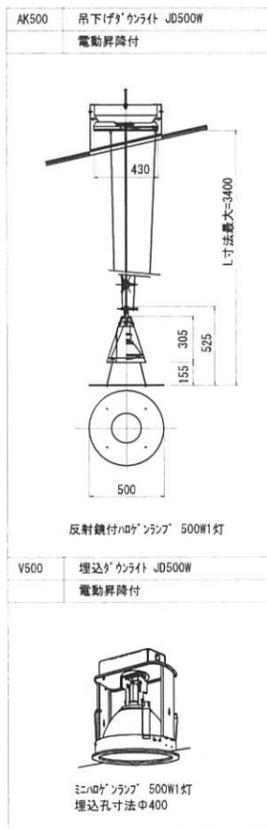
※図中、指示なきシボリは標準図による。

1階 撤去平面図 S=1/100





照明器具 参考図

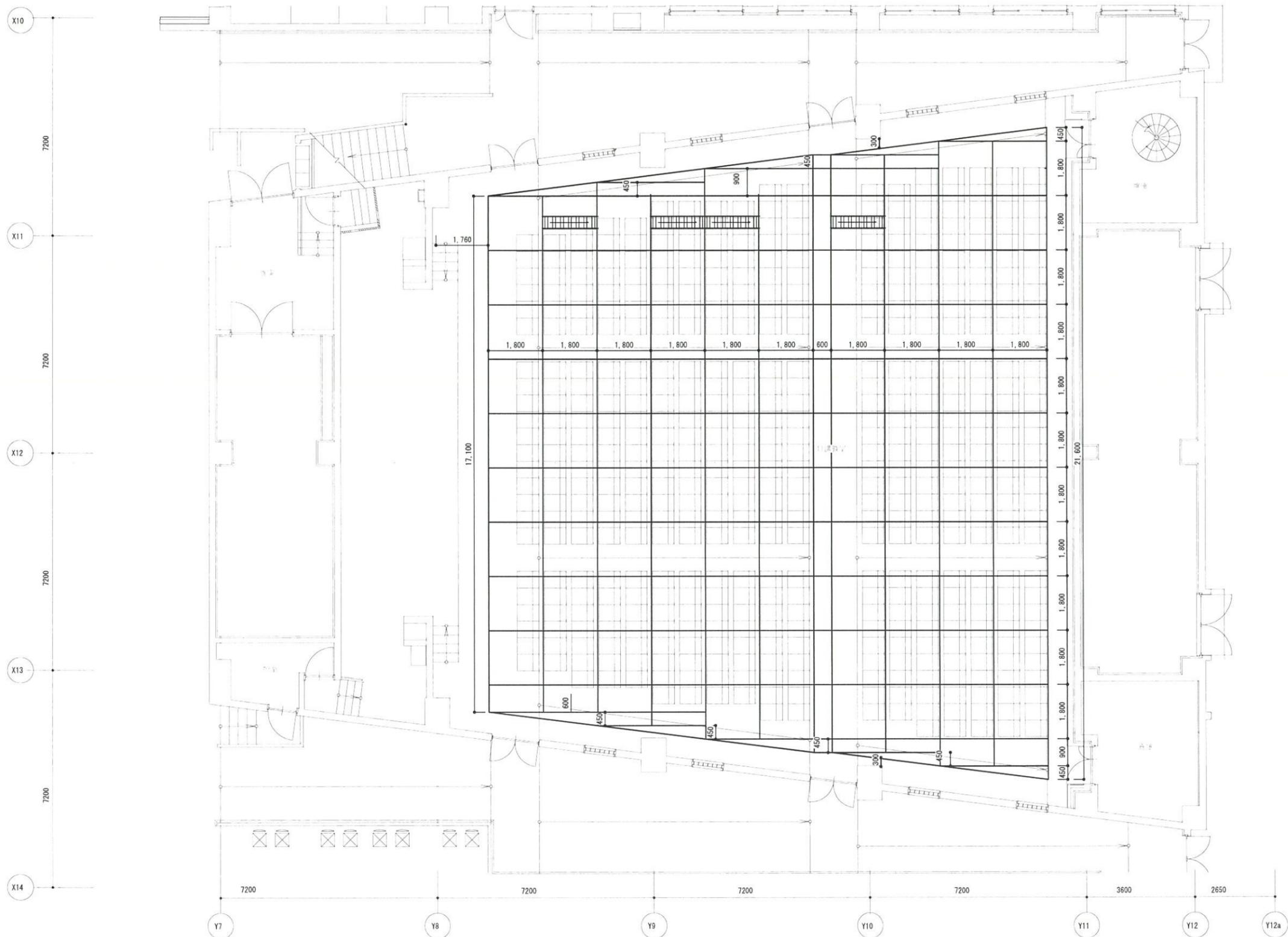


注記

1. 高天井照明撤去及び配管配線撤去は、棚足場を用い安全に留意し作業を行うこと。
2. 棚足場設置にあたり、既存床面及び客席を損傷しないよう適切な養生を行うこと。
3. 足場の仕様はE-09及びE-10参照のこと。

1階上部 撤去平面図 S=1/100





足場 参考図(平面図) S=1/100

受付
第 06.2.28 号
公立鳥取環境大学

Living Environment Technology 株式会社 LET 一級建築士事務所/建築設備設計事務所	一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第04-1348号 管理建築士 森本博美 一級建築士登録 第103826号 建築設備士 宮津貴文 建築設備士登録 第24F1-0044N0号	CHECK	DRAW	TITLE	DATE	NO.
				11 講義室LED照明器具更新工事 足場 参考図(平面図)	2024.02 1/100 (A2) 1/141 (A3)	09 E 10

